

エジプト「繊維関連産業開拓支援事業」専門家公募について

2015年8月31日

独立行政法人 日本貿易振興機構
副理事長 宮本 聡

日本貿易振興機構(ジェトロ)は、日本企業のアフリカ諸国等新興市場の開拓と現地産業の振興に取り組んでいます。このたび、エジプトを対象として、現地への専門家派遣を通じた日本の繊維機械(主に縫製)の導入可能性に関する調査及び現地産業の底上げを目的とした現地人材育成プログラムの構築を行う予定です。

については、下記の要領でご協力いただける専門家を募集します。ご関心をお持ちの方は、公募内容をご確認の上、ご応募ください。

記

1. 業務内容

(1) 日本の縫製機械のエジプト市場開拓可能性調査

調査項目例：

<現地ニーズの調査>

- ① 現地の繊維関連製品生産企業・縫製工場の現状・特徴・課題の調査
- ② 上記①の課題から見る日本製縫製機械導入の可能性の抽出

<現地の縫製機械関連ビジネスの調査>

- ① 縫製機械販売店(網)情報の収集

縫製機械販売店・流通業者の取り扱い縫製機械、それらの性能、流通経路など

- ② 縫製機械のメンテナンス方法の収集

(2) エジプト繊維関連産業全般の現状・特徴・課題の調査

- (3) 進出日系商社や現地メーカーを始めとする現地繊維産業関係者を対象とした調査結果の普及
- (4) 生産管理手法等、現地産業の底上げを目的とした人材育成スキームの構築(現地指導は次年度実施予定)
- (5) 業界団体等関係機関との意見交換
- (6) 本事業の今後の取り組みへの提案
- (7) 上記(1)～(6)に基づく報告書の作成及び帰国報告会の実施
- (8) その他本事業目的の遂行に必要な業務

2. 募集人数

1名

3. 派遣国

エジプト

4. 調査対象分野・品目

繊維機械分野(特に縫製機械)

5. 派遣期間

2015年11月1日(日)～11月14日(土)の約2週間程度(専門家決定後、相談します)

6. 派遣形態

- (1) ジェトロと本人(または所属企業・団体等)が専門家派遣協定書を締結する業務委託方式
- (2) 採択者が課税事業者である場合は、契約時に以下の書類を提出してください。
 - ① 「課税事業者届出書」(写)または「課税事業者選択届出書」(写)
 - ② 納税証明書(その3:消費税及び地方消費税の未納の税額がないことの証明)、又は、課税期間分の消費税及び地方消費税の申告書(写)
 - ・採択者が免税事業者である場合は「消費税及び地方消費税」を契約金額に上乘せして契約することはできませんのでご注意ください。
 - ・なお、契約途中で課税事業者、免税事業者のステータスが変った場合は、遅滞なくジェトロにご連絡をいただくようお願いいたします。

7. 応募条件

- (1) 応募資格(以下の条件は応募に必要な絶対条件とする)
 - ① 事業へ積極的に参加する姿勢があり、自分の能力発揮に意欲的であること。
 - ② 本業務を遂行する上で必要十分な健康状態であること。
 - ③ 当該専門分野の専門知識が高く、この分野の業務経歴を3年以上有すること。
 - ④ 日常会話程度の英語力があること(但し、ビジネスレベルの英語力(英語で調査・指導可能)を有することが望ましい)。
 - ⑤ 事業に必要とされる専門性と専門家の専門分野が合致していること。
 - ⑥ 応募者に所属先がある場合は、所属元の了解が得られていること。
 - ⑦ 刑事罰を受けていないこと(係争中を含む)。
 - ⑧ 本事業及び他のジェトロ事業への協力の実績のある場合、期間中に指導内容・姿勢等に重大な問題、または手続き、業務報告等に重大な問題を起こしていないこと。
- (2) 面接による選考基準(下記の条件にあてはまる場合、内容に応じて評価する)
 - ① 事業の目的や趣旨、必要性を十分に理解し、特定の企業を代表せずに中立的な立場で情報収集・情報提供が可能であること。
 - ② 所属する企業・団体または本人が、途上国における繊維製品の製造技術の普及や繊維産業の機械化、日本の縫製機械市場、日本の縫製機械の強みについて、十分な知識や経験を有し、エジプトにおける競争力を見極める能力を有すること。
 - ③ 途上国への縫製機械関連分野での派遣経験(調査・技術指導等)を有していること。
 - ④ 日本の縫製機械関連企業・業界とのネットワークを有し、かつ、当該部門の市場開拓や、エジプトの繊維製品の生産性向上に意欲的であること。
 - ⑤ コミュニケーション能力や協調性を有していること。

8. 謝金・派遣旅費等

- (1)ジェトロ規程に基づく宿泊費、日当および謝金を支給また移動に要する航空券を現物支給。
- (2)ジェトロは採択者(専門家)と相談し渡航日程を決定後、航空券(往復)の手配を開始します。なお、航空券(往復)の手配の開始後に専門家の都合により本派遣の中止または派遣期間の変更が必要となった場合は、専門家に航空券手配にかかる取消料または変更手数料を負担頂きます。

9. 応募方法・選考手続き

- (1)応募書類(所定フォーム)にご記入の上、2015年9月14日(月)10:00までに下記の書類提出先に電子メールで提出。

(2)書類選考通過の場合は、面談(日時は別途連絡、原則於東京)を経て採否を決定します。面談にかかわる交通費は支給しません。

(3)選考結果については採否のみを応募者本人に通知(採否理由はお答えできません)するとともに、採択者をジェトロ・ホームページ上で公表します(個人名は除く)。提出書類は返却しません。

10. 応募期間

2015年8月31日(月)～9月14日(月)10:00 必着

11. スケジュール(予定)

(1)専門家募集公募、選定	9月上旬～中旬
(2)専門家派遣準備(調査資料準備、打合せ等)	9月下旬～出発まで
(3)専門家派遣実施	11月上旬～11月下旬のうち約2週間
(4)帰国報告会開催	帰国後1ヵ月以内

12. 個人情報の取り扱い

この公募に関して書類にご記入いただいた個人情報は、専門家選定および派遣手続きのために利用します。

13. 書類提出先(担当部課)

ジェトロ ビジネス展開支援部 途上国ビジネス開発課 開発支援班 (担当:石井・椎葉)

〒107-6006 東京都港区赤坂 1-12-32 アーク森ビル 6F

E-mail: BDC@jetro.go.jp

※電話でのお問い合わせはお受けしておりませんのでご了承ください。

以上

<独立行政法人と一定の関係を有する法人との契約に係る情報の公表について>

独立行政法人が行う契約については、「独立行政法人の事務・事業の見直しの基本方針」（平成22年12月7日閣議決定）において、独立行政法人と一定の関係を有する法人と契約をする場合には、当該法人へのOBの再就職の状況、当該法人との間の取引等の状況について情報を公開するなどの取組を進めるとされているところです。

これに基づき、以下のとおり、当機構との関係に係る情報を当機構のウェブサイトで公表することといたしますので、所要の情報の当機構への提供及び情報の公表に同意の上で、応募していただくよう御理解と御協力をお願いいたします。

なお、案件への応募をもって同意されたものとみなさせていただきますので、ご了承下さい。

(1) 公表の対象となる契約先

次のいずれにも該当する契約先

- ①当機構において役員を経験した者（役員経験者）が再就職していること又は課長相当職以上の職を経験した者（課長相当職以上経験者）が役員、顧問等として再就職していること
- ②当機構との間の取引高が、総売上高又は事業収入の3分の1以上を占めていること
（当該契約の締結日の直近の財務諸表の対象事業年度における金額による。）

※光熱水費、燃料費、通信費の支出に係る契約は対象外です。

また、地方公共団体及び個人は対象外です。

(2) 公表する情報

上記に該当する契約先について、契約ごとに、物品役務等の名称及び数量、契約締結日、契約先の名称、契約金額等と併せ、次に掲げる情報を公表します。

- ①当機構の役員経験者及び課長相当職以上経験者（当機構OB）の人数、職名及び当機構における最終職名
- ②当機構との間の取引高
- ③総売上高又は事業収入に占める当機構との間の取引高の割合が、次の区分のいずれかに該当する旨
3分の1以上2分の1未満、2分の1以上3分の2未満又は3分の2以上
- ④一者応札又は一者応募である場合はその旨

(3) 当機構に提供していただく情報

- ①契約締結日時点で在職している当機構OBに係る情報（人数、現在の職名及び当機構における最終職名等）
 - ②直近の事業年度における総売上高又は事業収入及び当機構との間の取引高
- ※当機構が保有する情報または公知の情報（法人のウェブサイト等）で確認ができる場合には、新たに提供していただくことはありません。

(4) 公表日

契約締結日の翌日から起算して原則として72日以内（4月に締結した契約については原則として93日以内）